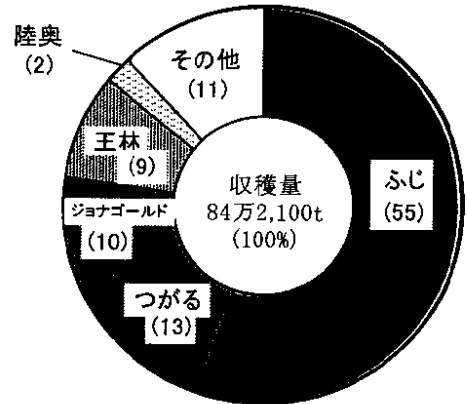


平成16年4月20日
統計部公表

平成15年産りんごの収穫量及び出荷量

図1 収穫量の品種別割合



【調査結果の概要】

1 結果樹面積は4万1,600haで、前年産に比べて800ha（2%）減少した。

これは、老木園の廃園があったことによる。

品種別にみると、ジョナゴールドは前年産並み、つがる及びふじはともに2%、王林及び陸奥はそれぞれ1%、9%減少した。

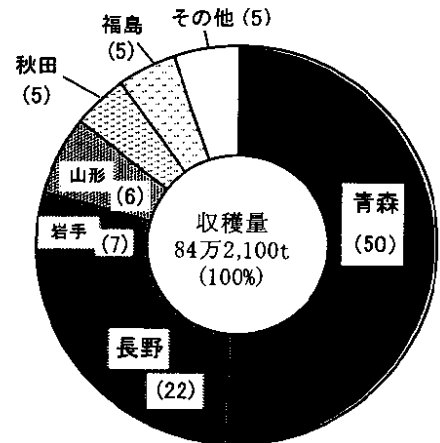
2 収穫量は84万2,100tで、前年産に比べて8万3,700t（9%）減少した。

これは、6月下旬以降の低温・日照不足の影響により果実の肥大が抑制されたことに加え、青森県で9月の台風14号の影響により落果が多かったことによる。

品種別にみると、つがる、王林及びふじは前年産に比べてともに10%、ジョナゴールドは7%、陸奥は20%減少した。

3 出荷量は74万6,900tで、前年産に比べて6万2,500t（8%）減少した。

図2 収穫量の府県別割合



結果樹面積及び収穫量・出荷量（全国）

単位 { 結果樹面積：ha
収穫量・出荷：t
前年産対比：%

品 種	結果樹面積	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比		
				結 果 樹 積	収 穫 量	出 荷 量
計	41 600	842 100	746 900	98	91	92
つ が る	5 690	106 300	93 800	98	90	90
王 林	3 910	72 800	65 800	99	90	90
ジョナゴールド	3 660	82 600	74 600	100	93	93
ふ じ	21 300	462 000	407 600	98	90	93
陸 奥	956	17 700	15 600	91	80	81

【統計表】

単位 { 結果樹面積：ha
収穫量・出荷量：t
前年産対比：%

1 りんご 計

府 県	結果樹面積	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比		
				結果樹面積	収穫量	出荷量
全	41 600	842 100	746 900	98	91	92
うち、北海道	758	12 100	10 800	97	90	89
青森	21 500	424 900	382 400	99	87	88
岩手	2 860	60 200	50 500	97	92	94
宮城	357	5 340	4 460	95	99	95
秋田	1 980	38 600	34 300	93	88	104
山形	2 620	52 700	46 100	97	105	104
福島	1 580	38 600	35 000	97	100	101
群馬	480	11 000	10 300	98	98	97
山梨	145	2 190	1 870	95	89	89
長野	8 280	182 500	159 100	98	94	94

注：調査対象都道府県のうち結果樹面積がおおむね100ha以上の都道府県を表章した。
(以下の統計表についても同じ。)

単位 { 結果樹面積：ha
収穫量・出荷量：t
前年産対比：%

2 つがる

府 県	結果樹面積	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比		
				結果樹面積	収穫量	出荷量
全	5 690	106 300	93 800	98	90	90
うち、北海道	190	3 330	3 040	98	91	91
青森	2 380	44 700	39 800	100	88	89
岩手	377	7 480	6 190	96	89	89
秋田	119	2 230	1 990	91	87	88
山形	320	6 530	5 720	96	91	89
福島	161	3 300	3 000	96	97	97
長野	1 790	33 000	28 900	97	92	92

単位 { 結果樹面積：ha
収穫量・出荷量：t
前年産対比：%

3 王林

府 県	結果樹面積	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比		
				結果樹面積	収穫量	出荷量
全	3 910	72 800	65 800	99	90	90
うち、青森	2 500	45 800	42 400	101	87	88
岩手	286	5 890	4 950	98	93	91
秋田	266	4 760	4 190	99	93	95
山形	178	3 330	2 930	96	110	108
長野	503	10 100	8 870	95	91	90

4 ジョナゴールド

 単位 { 結果樹面積: ha
 収穫量・出荷量: t
 前年産対比: %

府 県	結果樹面積	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比		
				結果樹面積	収穫量	出荷量
全	3 660	82 600	74 600	100	93	93
うち、青森	2 710	62 500	57 300	102	93	93
岩手	457	10 200	8 620	99	96	95
長野	211	4 700	4 090	92	91	90

5 ふじ

 単位 { 結果樹面積: ha
 収穫量・出荷量: t
 前年産対比: %

府 県	結果樹面積	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比		
				結果樹面積	収穫量	出荷量
全	21 300	462 000	407 600	98	90	93
うち、北海道	118	1 960	1 700	101	96	93
青森	10 300	215 900	192 400	100	85	87
岩手	1 190	25 900	21 600	97	91	95
宮城	189	3 040	2 560	95	96	92
秋田	1 270	25 300	22 500	93	87	111
山形	1 420	31 000	27 200	97	105	104
福島	1 070	27 800	25 300	99	101	103
群馬	180	4 230	3 960	99	98	98
長野	4 980	119 000	103 500	98	95	94

6 陸奥

 単位 { 結果樹面積: ha
 収穫量・出荷量: t
 前年産対比: %

府 県	結果樹面積	収穫量	出荷量	前 年 産 対 比		
				結果樹面積	収穫量	出荷量
全	956	17 700	15 600	91	80	81
うち、青森	884	16 400	14 500	91	80	80

【利用上の注意】

- 1 調査対象都道府県の選定
 全国出荷量のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査対象とした。ただし、果樹共済事業実施都道府県については、これに達しないものについても調査対象とした。
 なお、統計表については、調査対象都道府県のうち結果樹面積がおおむね100ha以上の都道府県について表章した。
- 2 調査方法
 集出荷団体等に対する面接調査、作況基準筆調査及び作況基準筆調査結果に基づく巡回調査により取りまとめた。
- 3 全国値は、全国調査を行った平成9年産の調査結果に基づき推計した。
- 4 結果樹面積とは、農家が当該年産の収穫を意図して結果させた栽培面積をいう。
- 5 収穫量は栽培し収穫、収納したもののうち、収穫基準を満たすものの重量をいう。
 出荷量は収穫量のうち、生食用、加工用として販売したものを出荷台帳等に記入された出荷時点における出荷荷姿の表示数量から把握したものであり、生産者が自家消費した量、生産物を贈与した量等は含まない。
- 6 この調査の年産区分の主たる収穫・出荷期間は平成15年8月～平成16年3月である。
- 7 統計数値のラウンド方法は次のとおりである。

原 数	6けた (10万)	5けた (万)	4けた (1000)	3けた以下 (100)
ラウンドするけた(下から)	2 けた		1 けた	ラウンド し ない
例				
ラウンドする前(原数)	123 456	12 345	1 234	123
ラウンドした数値(統計数値)	123 500	12 300	1 230	123

- 8 この資料の数値は概数であり、確定値は追って刊行する『平成15年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

連絡先：農林水産省 大臣官房 統計部
 生産流通消費統計課 園芸統計班
 電話(代表) 03(3502)8111 内線2837
 (直通) 03(3591)4604

資料は、農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】の「施策の動き・情報 >> 統計データ」で御覧いただけます。



2004年は国際コメ年です。

全世界共通のテーマ「おコメ、私たちの命 (rice is life)」を合言葉に農林水産省でも、コメの重要な役割について、一般の方々の認識を深めるための取組を行っています。